



創刊 100 周年『文藝春秋』の挑戦

フジサンケイ広報フォーラム 5 月・月例会は文藝春秋執行役員『文藝春秋』編集長の新谷学氏をお招きし、創刊 100 周年『文藝春秋』の挑戦と題して、同誌の目指す方向性や取り組みなどについてお話いただきました。

現代の日本には、欧米的な正義が跋扈しているように思う。正か邪かの二元論で、ろくな議論もしないで相手の非を罰していく傾向が顕著だ。もっと地に足をつけて考えるべきなのだ。本来は、厄介だが大事な問題を議論すべきなのだ。だが実際は、政治家も国民もその議論を先送りしてきた。創刊 100 周年に当たり『文藝春秋』の使命は、この国が抱えているそうした様々な問題について、先送りをせず、議論の俎上にあげることだと考えている。

独裁国家に囲まれた日本にとって、非核三原則・平和憲法があるから平和だという理論は成り立たない。核を含む軍備の議論すら許されないほどの平和ボケになっている。中国が台湾を侵攻した場合、米国は嘉手納から戦闘機を飛ばすことになる。中国は日本を敵国と判断するだろう。台湾からの難民も押し寄せよう。こうした問題に真正面から議論すべきなのだ。

我々『文藝春秋』は 100 年前の創刊の精神と同じく、政治家やクライアントなどに頼まれて書くのではなく、書きたいこと、言いたいことを述べる場として、単なる批判ではなく、物事のソリューションを図るべく活動していく。これからも、紙だけでなくオンラインの場で、建前ではなく、本音主義、人間主義でまっとうな議論をしていきたいと考えている。

文藝春秋 電子版 法人プランのご案内

「文藝春秋 電子版」は、2023年1月1日に100周年を迎える月刊文藝春秋のすべての記事が読者の1ヶ月に読める有料サービスです。過去10年3000以上のアーカイブ記事に加え、月10回限定する専門家、目撃者、文化人によるオンライン番組が毎週配信されます。

◆ 今年12月のオンライン番組に個人視聴者も参加させていただきます。主編や文化人による「建前」で、読者がコメントの交換によるディスカッションもできます。これまでも読者から寄せられた質問、スポンサーがコメントで手紙にお返しいただけます。

雑誌より1日早く読める

オンライン番組が見放題

アーカイブ記事が読み放題

※ 1ヶ月ごとの更新です。お申し込みの時点で、お申し込みの完了となります。

※ オンライン番組は、毎月10日（土）20時～21時30分（※ 2023年12月）のアーカイブ記事が配信されます。アーカイブ記事は、お申し込みの完了後、いつでもご覧いただけます。

法人プラン

★ 電子版100周年記念キャンペーン実施中★

※ 申し込みは、お申し込みの完了後、お申し込みの完了となります。

※ 申し込みは、お申し込みの完了後、お申し込みの完了となります。

■ 利用期間とアカウント開設日について

1年プランのご利用となります。

アカウント開設は、毎月1日と16日です。

3営業日前までにお申し込みください。

■ 法人特別価格について

2名プラン
年額21,600円 (1人あたり10,800円)
※ 初回料金12,000円
5名プラン
年額48,600円 (1人あたり9,720円)
※ 初回料金12,000円
10名プラン
年額86,400円 (1人あたり8,640円)
※ 初回料金12,000円

※ 10名以上の申し込みは、お問い合わせください。

■ お申し込みについて

このフォームに必要項目をご記入いただきお申し込みください。

<http://gg.bunshun.jp/form/sg/bf/Re/100th/100th/100th>

■ お支払いについて

お申し込みをお送りしますので、振込は承れません。

【お問い合わせ】 文藝春秋電子版 法人プラン担当 hajin-j@bunshun.co.jp

文藝春秋 定期購読のご案内 100周年記念 キャンペーン 開始!

12月9日開始。購読料を
お支払いいただいたお礼として、
毎月10日限定のアーカイブ記事が
配信されます。

表裏のデザイン、
サイズは持ち手を含まず
約44cm×42.5cmほど

いま定期購読を新規にお申し込み頂くと
佐藤可士和氏がデザインした
**特製オリジナル
トートバッグ**をプレゼント!

さらに、

- ① 「文藝春秋 電子版」を無料でご購読頂けます
- ※ 詳しくは <https://bunshun.jp/bungeishunju/>
- またはQRコードをご覧ください。
- ② 送料無料で毎月、ご自宅までお届けします
- ③ 年に2回の茶川真実表紙や新年特別号など、特別定価でも追加料金なくご購読頂けます

1年間(12冊分)
年間定期購読料 12,000円
「文藝春秋 電子版」購読料を含む
お申し込みは ☎ **0120-136-871**

文藝春秋電子版に加入すると一流有識者による生の議論番組が見放題のほか、過去 10 年間のアーカイブ記事も読める